

## 4. 日本における水の魅力

### 4.1. 水利用の優先順位

滞日アジア留学生は、普段の生活の場面で、どこに使う水を重要視しているのだろうか。1番から6番まで優先順位をつけてもらった。質問は「あなたの生活で、最も水の重要性を感じる場面はどれですか?」というもので、選択肢は「食事をつくる時、トイレで水を流す時、風呂やシャワーで身体を洗う時、洗濯をする時、掃除で水を使う時、祭りや祈りで水を使う時」の6つ。選択肢を変えないまま、質問を「次に水の重要性を感じる場面」「3番目に水の重要性を感じる場面」と繰り返し、「5番目」「最も水の重要性を感じない場面」まで続けて回答していただいた。

その回答結果が以下の通りである。

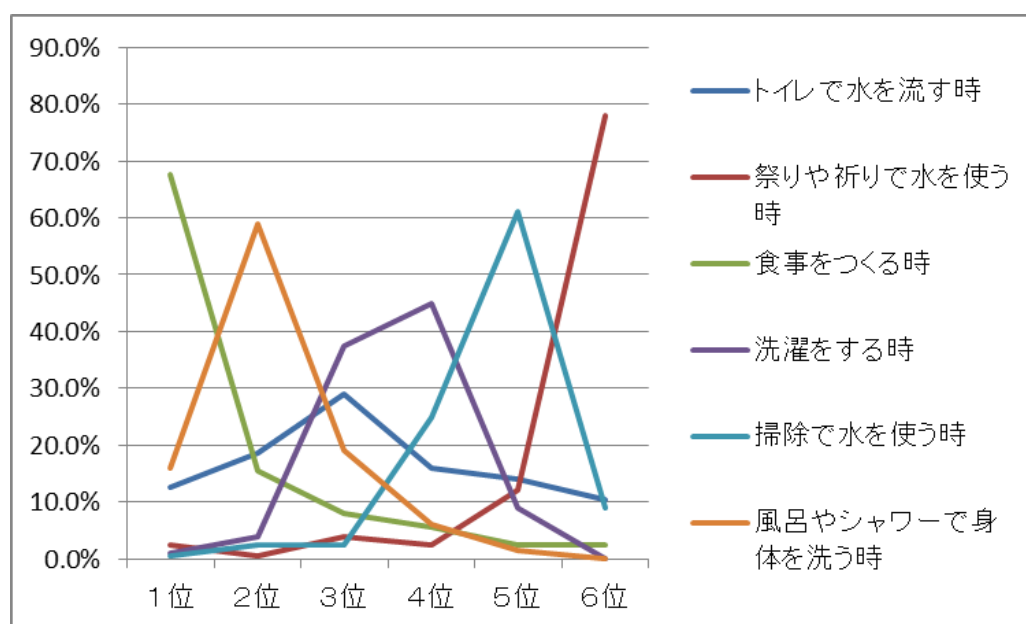
表 18. 生活で感じる水を使う場面の重要性の優先順位

	1位	2位	3位	4位	5位	6位
トイレで水を流す時	12.5%	18.5%	29.0%	16.0%	14.0%	10.5%
祭りや祈りで水を使う時	2.5%	0.5%	4.0%	2.5%	12.0%	78.0%
食事をつくる時	67.5%	15.5%	8.0%	5.5%	2.5%	2.5%
洗濯をする時	1.0%	4.0%	37.5%	45.0%	9.0%	0.0%
掃除で水を使う時	0.5%	2.5%	2.5%	25.0%	61.0%	9.0%
風呂やシャワーで身体を洗う時	16.0%	59.0%	19.0%	6.0%	1.5%	0.0%

1位（最も重要と感じる）と回答されたのが「食事をつくる時」で67.5%、2位は「風呂やシャワーで身体を洗う時」59.0%、3位と4位は「洗濯をする時」で37.5%と45.0%、5位は「掃除で水を使う時」61.0%、6位（最も水の重要性を感じない場面）は「祭りや祈りで水を使う時」78.0%と続く。

上表をわかりやすく表したのが図2である。

図 2. 生活で感じる水を使う場面の重要性の優先順位



この図で分かるのは、水利用が5つの山から形成されていることだ。「食事をつくる時」と「風呂やシャワーで身体を洗う時」で1位、2位の山を形成し、「洗濯をする時」が3-4位の山を形成し、「掃除で水を使う時」「祭りや祈りで水を使う時」が5位、6位の山を形成している。

そして、どの山にも隠れた形で「トイレで水を流す時」が3-4位で「洗濯をする時」の次に選ばれている。「トイレで水を流す時」、水はあまり重要と感じられていないのだ。災害時に水洗トイレで困ったという報道が流されている日本ではこのような順位にならないのではないかと思われる、特徴的である。

#### 4.2.水に見る日本の生活と魅力

「日本で『水のありがたさ』を感じるのはどんな時ですか？（複数回答可）」という質問を行った。

表 19.日本で水のありがたさを感じる時（複数回答）

	インドネシア	タイ	ネパール	ベトナム	マレーシア	韓国	台湾	中国	総計	構成比
海、川、湖、滝など自然の水に接するとき	10	12	8	19	20	10	18	17	114	57.0%
海水浴、ボート遊び、釣りなど水に関わる行楽やレジャーを楽しむとき		1	1	6	11	5	6	11	41	20.5%
久しぶりに雨が降ったとき	3	1	2	5	10	3	10	3	37	18.5%
洗濯や食器洗いなどの日常生活で水を使うとき	9	9	4	13	19	17	18	12	101	50.5%
入浴中やシャワーを浴びているとき	9	7	3	11	14	19	13	16	92	46.0%
あまり水事情のよくない外国に行ったとき	8	13	6	14	16	10	11	10	88	44.0%
まずい水道水を飲んだとき	3	4	5	5	11	4	7	10	49	24.5%
その他	2		2		3	1		1	9	4.5%
ありがたさを感じることはない		1							1	0.5%

1位は「海、川、湖など自然の水に接するとき」57.0%、2位は「洗濯や食器洗いなどの日常生活で水を使うとき」50.5%と続いている。

「その他」回答者には、内容を記していただいた。以下の通りである。

- ・水道水も安心して飲めること。
- ・24時間水使えること。
- ・温泉に入る時。
- ・干魃や水不足の問題に抱える人々のニュースを見るとき。
- ・喉が渇く時。
- ・山に登った時、人が住んでいないところでも、飲用水が見つかった。
- ・水、あまりもらえないところにいるとき。
- ・水は日常生活に欠かせないものですから。
- ・水は命の柱だし、自分の身体こそ7割水分で構成されている真実は常に実感していることはいつもどこでも「水の有難さ」を感じさせている。要するに、全ては水に生かされているからである。
- ・水事情のよくない外国の状況をテレビでみたとき。
- ・水道でおいしい水を飲んだ時。
- ・水道水がそのまま飲めるとき
- ・日本にだけいると、水を使うことに困らないから、普段は感じるができない。
- ・北海道の美味しい水道水を飲んだとき。

(順不同)

ではこのような回答者は、出身国ではどのような時に「水のありがたさ」を感じたのだろうか。「あなたが出身国にいたとき『水のありがたさ』を感じるのはどんな時ですか？（複数回答可）」という質問を行った。

表 20.出身国で水のありがたさを感じる時（複数回答）

	インドネシア	タイ	ネパール	ベトナム	マレーシア	韓国	台湾	中国	総計	構成比
海、川、湖、滝など自然の水に接するとき	7	8	8	17	18	10	10	14	92	46.0%
海水浴、ボート遊び、釣りなど水に関わる行楽やレジャーを楽しむとき	1	2	3	9	10	6	6	4	41	20.5%
久しぶりに雨が降ったとき	10	9	5	14	18	6	19	11	92	46.0%
洗濯や食器洗いなどの日常生活で水を使うとき	7	9	2	10	15	16	14	13	86	43.0%
入浴中やシャワーを浴びているとき	7	5	3	11	15	20	9	15	85	42.5%
あまり水事情のよくない外国に行ったとき		9	2	5	11	11	11	6	55	27.5%
まずい水道水を飲んだとき	3	5	3	4	11	3	2	5	36	18.0%
その他	3		1	3	3	3	1	1	15	7.5%
ありがたさを感じることはない	1	2	2				1	2	8	4.0%

第一位は「海、川、湖、滝など自然の水に接するとき」46.0%で、全体の順位は日本での場合とあまり変わらないのだが、大きく変わっているのが「久しぶりに雨が降ったとき」である。日本では18.5%に過ぎなかったが、出身国では46.0%となっている。この順位変動を記したのが表21である。

表 21.水のありがたさを感じる時—日本と出身国の比較

項目	日本で	出身国で
1 海、川、湖、滝など自然の水に接するとき	114	92
2 洗濯や食器洗いなどの日常生活で水を使うとき	101	92
3 入浴中やシャワーを浴びているとき	92	86
4 あまり水事情のよくない外国に行ったとき	88	85
5 まずい水道水を飲んだとき	49	55
6 海水浴、ボート遊び、釣りなど水に関わる行楽やレジャーを楽しむとき	41	41
7 久しぶりに雨が降ったとき	37	36
8 その他	9	15
9 ありがたさを感じることはない	1	8

日本では「雨のありがたさ」を感じないで済むということであり、日本での水の充足感は魅力的に映っているのではないだろうか。

「その他」回答者には、同じく内容を記していただいた。以下の通りである。

- ・汚い川で洗濯をしたり水浴びしたりする人達を見た時。
- ・干魃や水不足の問題に抱える人々のニュースをみるとき。
- ・喉が渇く時。
- ・三連日の断水された時。
- ・食事をする時。
- ・水がなくなる時。
- ・水は日常生活に欠かせないものですから。
- ・水は命の柱だし、自分の身体こそ7割水分で構造されている真実は常に実感してることはいつもどこでも「水の有難さ」を感じさせている。要するに、全ては水に生かされているからである。
- ・水を飲む時。

- ・水事情のよくない外国の状況をテレビで見たとき。
  - ・水道水が止まる時
  - ・大学の授業で水を会社に奪われてしまい、命を奪われている国の人々の映像を見た時。
  - ・貯水槽の定期検査のため、蛇口をひねることを禁じられる時。
  - ・被災を受けたあと、あまり水事情の良くない外国のニュースを見るときなど。
  - ・米、果物をいっぱい収穫したとき。
- (順不同)

回答の背景に、水の不足感が横たわっていることがうかがわれる。

#### 4.3.水に関連する日本の観光、生活

「あなたが知っている、水に関連する日本の観光、生活は次のどれですか？（複数回答可）」という質問を行った。

表 22.あなたが知っている水に関連する日本の観光、生活（複数回答）

	インドネシア	タイ	ネパール	ベトナム	マレーシア	韓国	台湾	中国	総計	構成比
水道水がそのまま飲めること	13	18	12	24	25	11	27	22	152	76.0%
刺身や寿司など生魚を食べられること	11	10	6	22	25	19	17	21	131	65.5%
美しい森の中を歩くことができること	8	8	3	13	14	8	10	8	72	36.0%
木の家に滞在できること	4	3	3	5	3	2	5	4	29	14.5%
温泉に入れること	11	13	7	22	28	24	25	28	158	79.0%
水田に入った見たりすることができること	1	1	3	5	4	2	4	3	23	11.5%
海や川でクルージングができること	6	4	3	8	7	5	14	9	56	28.0%
川の美しい景観を楽しむこと	11	10	5	20	16	8	22	19	111	55.5%
古い街の中に湧き水や水路の景観があること	6	6	5	12	9	5	15	11	69	34.5%
新鮮な魚、野菜、肉が手に入ること	12	8	3	18	18	12	16	15	102	51.0%
魚がおいしいこと	10	11	4	10	17	13	19	18	102	51.0%
数多くの場所で釣りができること	5	2	3	5	5	7	8	5	40	20.0%
その他	1				2		2		5	2.5%

1位は「温泉に入れること」79.0%、2位は「水道水がそのまま飲めること」76.0%、3位は「刺身や寿司など生魚を食べられること」65.5%と続いている。

その他回答者は次のように答えている。

- ・ Can find halal food easily
- ・何でも新鮮ですぐ飲めると食べられます。
- ・観光地での湧き水。
- ・滝の観賞と日本庭園（回遊式と茶庭など）を楽しむこと。
- ・日本酒を作ること。
- ・福島原発の汚染水漏れを心配しているから、水道水をそのまま飲まないで、刺身もあまり食べなくなりました。

福島原発の影響も見られるが、多くは日本の水文化の中で大切にされている新鮮感が認知されていることがわかる。

ではこれら知っていることの中で、回答者が他者に推薦するものは何なのだろうか。「その中であなたが推薦するものは次のどれですか？（複数回答可）」と質問を行った。

表 23.あなたが推薦する水に関連する日本の観光、生活（複数回答）

	インドネシア	タイ	ネパール	ベトナム	マレーシア	韓国	台湾	中国	総計	構成比
水道水がそのまま飲めること	10	8	11	19	19	1	15	19	102	51.0%
刺身や寿司など生魚を食べられること	8	5	6	12	16	9	12	15	83	41.5%
美しい森の中を歩くことができること	6	7	2	6	4	2	7	7	41	20.5%
木の家に滞在できること		1	2	3	2		2	4	14	7.0%
温泉に入れること	6	6	5	9	18	20	17	20	101	50.5%
水田に入ったり見たりすることができること		2		4	2	1	2	3	14	7.0%
海や川でクルージングができること	1	4		4	4	3	7	4	27	13.5%
川の美しい景観を楽しむこと	5	10	2	11	11	5	11	9	64	32.0%
古い街の中に湧き水や水路の景観があること	3	6	2	7	9	4	11	9	51	25.5%
新鮮な魚、野菜、肉が手に入る	9	7	1	9	11	8	10	7	62	31.0%
魚がおいしいこと	5	7	4	3	9	7	11	11	57	28.5%
数多くの場所で釣りができること	1	2				1	1	2	7	3.5%
その他	1					2		1	4	2.0%

推薦することとなると、1位と2位が入れ替わり、1位が「水道水がそのまま飲めること」51.0%、「温泉に入れること」50.5%となっている。

その他回答者には内容を記していただいた。内容は以下の通りである。

- ・ Provide small room for prayer room for Moslem in the tourism area
  - ・ 滝の観賞と日本庭園（回遊式と茶庭など）を楽しむこと。
  - ・ 日本酒を作る
  - ・ 美味しい水があるから美味しいお米がある
- (順不同)

この「認知すること」と「推薦すること」の順位の移動を表したのが表 24 である。

表 24. 水に関する日本の観光・生活－「知っている」と「推薦」の比較

項目	知っている	推薦する
1 温泉に入れること	158	102
2 水道水がそのまま飲めること	152	101
3 刺身や寿司など生魚を食べられること	131	83
4 川の美しい景観を楽しむこと	111	64
5 新鮮な魚、野菜、肉が手に入る	102	62
6 魚がおいしいこと	102	57
7 美しい森の中を歩くことができること	72	51
8 古い街の中に湧き水や水路の景観があること	69	41
9 海や川でクルージングができること	56	27
10 数多くの場所で釣りができること	40	14
11 木の家に滞在できること	29	14
12 水田に入ったり見たりすることができること	23	7
13 その他	5	4

「温泉」「水道水」は魅力的であることがわかる。一方、回答者がアジア留学生であるためか、「木の家」「水田」はそれほどでもないことがわかる。

#### 4.4.水に関する日本の文化

「あなたが知っている、水に関連する日本の文化は次のどれですか？（複数回答可）」という質

間を行った。

表 25.あなたが知っている日本の水文化（複数回答）

	インドネシア	タイ	ネパール	ベトナム	マレーシア	韓国	台湾	中国	総計	構成比	
水路がたくさん走る東京や大阪の景観	5	5	5	6	6	6	11	5	49	24.5%	
そのまま飲める衛生的な水道インフラ	12	14	10	22	24	12	28	23	145	72.5%	
民家や水路が残る山の中の集落	4	3	2	8	6	4	10	5	42	21.0%	
生態系が守られた知床や屋久島のような場所	4	8	3	8	6	5	14	11	59	29.5%	
豊かな水を蓄える森林や山々	8	7	3	12	8	13	21	13	85	42.5%	
のどかな水田風景	4	3	2	4	9	5	5	5	37	18.5%	
日本各地で守られてきたその土地ならではの郷土料理	6	10	3	13	10	6	15	11	74	37.0%	
寿司、刺身など生魚を使った料理	11	10	5	18	25	20	19	19	127	63.5%	
日本酒や醤油、味噌などの醸造文化	7	7	5	16	16	8	23	13	95	47.5%	
その他						1	3		1	5	2.5%

1位は「そのまま飲める衛生的な水道インフラ」72.5%、2位は「寿司、刺身など生魚を使った料理」63.5%、3位は「日本酒や醤油、味噌などの醸造文化」47.5%と続いている。

その他回答者の内容は以下の通りである。

- ・そうめんを水に流して食べる食べ方。
- ・温泉
- ・水道水が飲める国は数少ないのですごく良いと思います。
- ・水力発電
- ・日本酒だけではなく、山梨県のワインも。
- ・日本庭園（回遊式と茶庭など）

（順不同）

続いて、知っているものだけではなく、後世に残したいものはどれか。「その中であなたが後世に残したいと思うものは次のどれですか？（複数回答可）」という質問を行った。

表 26.あなたが後世に残したいと思う日本の水文化（複数回答）

	インドネシア	タイ	ネパール	ベトナム	マレーシア	韓国	台湾	中国	総計	構成比
水路がたくさん走る東京や大阪の景観	3	9	3	11	11	1	9	9	56	28.0%
そのまま飲める衛生的な水道インフラ	13	12	14	21	24	7	24	21	136	68.0%
民家や水路が残る山の中の集落	4	5	1	7	8	3	13	11	52	26.0%
生態系が守られた知床や屋久島のような場所	6	7	1	8	10	10	19	11	72	36.0%
豊かな水を蓄える森林や山々	9	13	3	14	15	17	16	15	102	51.0%
のどかな水田風景	3	3	3	5	10	7	8	6	45	22.5%
日本各地で守られてきたその土地ならではの郷土料理	5	11	3	10	13	7	17	8	74	37.0%
寿司、刺身など生魚を使った料理	7	9	5	10	19	15	15	12	92	46.0%
日本酒や醤油、味噌などの醸造文化	4	5	2	9	12	7	20	9	68	34.0%
その他		1				2	2		5	2.5%

1位は変わらず「そのまま飲める衛生的な水道インフラ」で68.0%、2位は「豊かな水を蓄える森林や山々」51.0%、3位は「寿司、刺身など生魚を使った料理」46.0%と続いている。

その他回答者の内容は、以下の通りである。

- ・温泉
- ・楽な生活と美味しい食べ物ができますから。
- ・自然を残したい。
- ・日本庭園（回遊式と茶庭など）

「知っている」と「後世に残したい」の順位の変化を示したのが表 27 である。

表 27.水に関する日本の文化－「知っている」と「後世に残したい」の比較

項目	知っている	後世に残したい
1 そのまま飲める衛生的な水道インフラ	145	136
2 寿司、刺身など生魚を使った料理	127	102
3 日本酒や醤油、味噌などの醸造文化	95	92
4 豊かな水を蓄える森林や山々	85	74
5 日本各地で守られてきたその土地ならではの郷土料理	74	72
6 生態系が守られた知床や屋久島のような場所	59	68
7 水路がたくさん走る東京や大阪の景観	49	56
8 民家や水路が残る山の中の集落	42	52
9 のどかな水田風景	37	45
10 その他	5	5

「知っている水文化」と「残したい水文化」には差があることがわかる。「水道インフラ」は両方とも 1 位であるが、「寿司、刺身など生魚を使った料理」「日本酒や醤油、味噌などの醸造文化」は後世に残したいものとしては順位が下降してしまう。一方順位が上がるのは「豊かな水を蓄える森林や山々」「日本各地で守られてきたその土地ならではの郷土料理」「生態系が守られた知床や屋久島のような場所」である。

#### 4.5.水と聞いてイメージする世界の都市

『水』と聞いてイメージする世界の都市の名前を教えてください」という質問を行った。結果は表 28 の通りである。国、都市名等を区別せずに、想起された場所の名前を挙げている。

表 28.「水」と聞いてイメージする世界の都市名、地名（票数 2 票以上）

地名	票数
ヴェネツィア	81
スイス	7
シンガポール	5
アムステルダム	4
アルプス	4
イタリア	4
ネパール	3
パリ	3
ハワイ	3
横浜	3
日本	3
アメリカ	2
ローマ	2
オランダ	2

シドニー	2
チューリッヒ	2
ノルウェー	2
ブラジル	2
モルディブ	2
京都	2
秋田	2
蘇州	2
中国	2
富士山	2
北海道	2

また、票数1票を得た都市名・地名は59ヶ所で、以下の通りである。

お茶の水、ボルカン・ド・ヴェルニュ自然公園(フランス)、バンコク、CAN THO city (in Vietnam)、クライストチャーチ、Parapat, Toba Lake (インドネシア)、Dong Nam Bo (Viet Nam)、オスロ、カルガリー、オタワ、アフリカ、アマゾン森林、神戸、釜山、シンガポール、イギリス、インドネシアボゴール、ウィーン、江南、エヴィアン レパン、オーストラリア、オンタリオ、ガーナ、ジュネーブ、チューリッヒ、スイスのジュネーヴ、ドイツ、ニューデリー、ポカラ (ネパール)、パナマ、パラオ、ロンドン、バンクーバー、ヒマラヤ、シドニー、ベネジェーラ、ポカラ(ネパール)、マレーシア、マレ島、メルボルン、モントリオール、江蘇省、雲南、高知県、山梨県、周荘、上海、新潟、水戸、水道橋、成都、青森、長野県軽井沢町、東京、千葉県野田、アフリカ、バングラデシュ、日本山梨、北海道のニセコ、武漢

「ヴェネツィア」が81の票数を得ており、まさに水都のグローバルブランドであることがわかる。